

DISCLOSURE 2019

令和元年9月期

J A 愛媛県信連 半期ディスクロージャー誌



CONTENTS

●経営方針	1
●資金調達および資金供給の状況	1
●JAバンク自己改革への取り組み	2
●地域貢献情報	6
●当会の組織	9
●当会の財務概況	12
●ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）	15
●ホームページなどのご案内	16

県信連のロゴマークについて



【ロゴマークのコンセプト】

○愛媛のEと信連のSをモチーフに作成

Sは…	・サービス (service)	: 奉仕・貢献
	・セーフティ (safety)	: 安全
	・サングイン (sanguine)	: 希望に満ちた
	・シンセリティ (sincerity)	: 誠実

○全体を円で包み込む形状で人の連帯・融和・協同の理念を表現

○中央の円は実りを表現（種子をイメージし、これから育てる豊かな実りへの努力・希望を表す）

○ロゴカラーは、萌黄色を使い、「農」をイメージするとともに、これから成長しようとする新しい息吹を表現

当資料の金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

なお、単位未満において残高があるものは「0」、残高がないものは「―」で表示しております。

経営方針

当会は、愛媛県を事業区域とし、ＪＡバンク会員である県内１２ＪＡと当会が、「ＪＡバンクえひめ」を構成し、お互い助け合い発展していくことを共通の理念として運営する相互扶助の農業専門金融機関であり、地域経済の活性化に資する地域金融機関です。

農家組合員および地域の皆さまが県内のＪＡにお預けいただいた大切な財産である貯金を源泉として、愛媛農業の発展のために農業融資に積極的に取り組むとともに、金融仲介機能を発揮すべく地元企業などへの融資にも積極的に取り組んでおります。

また、資金供給や経営支援などの金融サービスの提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域貢献活動にも取り組み、お客さまから親しまれる金融機関を目指しております。

■経営理念

ＪＡとともに、農業・地域金融機関として、
愛媛農業の振興と活力ある地域社会の発展に貢献します。



■中期経営目標（令和元年度～令和３年度）

ＪＡとともに総力を結集し、食と農業を通じて、地域の皆様に
一層必要とされる金融機関、ＪＡバンクえひめを目指します。



資金調達および資金供給の状況

◆預かり先別貯金残高

（単位：百万円）

預かり先	令和元年9月末	平成31年3月末
総合農協	1,608,072	1,591,759
その他農協、連合会 准・孫会員等	7,972	9,223
地方公共団体	21,268	27,282
その他	10,924	9,411
合計	1,648,238	1,637,677

◆貸出先別貸出金残高

（単位：百万円）

貸出先	令和元年9月末	平成31年3月末
総合農協	2,021	3,619
その他農協、連合会 准・孫会員等	876	1,004
地方公共団体	20,841	22,258
その他	63,035	64,915
合計	86,775	91,798

（注）譲渡性貯金を含んでおります。

J Aバンク自己改革への取り組み

【J Aバンク自己改革】

- ① 農業所得増大と地域活性化に資する踏み込んだ対応
- ② J Aが営農経済事業に全力投球できる環境整備
- ③ 農業と地域・利用者をつなぐ金融サービスの提供・地域貢献

◎J Aバンクえひめ農業応援メニューの実践

平成28～30年度の3年間に於いて、「J Aバンクえひめ農業所得増大・地域活性化応援プログラム」を実践し、愛媛農業を応援してきました。

令和元年度につきましては、応援プログラムの名称を「J Aバンクえひめ農業応援メニュー」と改め、「農業の成長支援」、「J A営農・経済事業の成長・効率化戦略の展開」、「地域活性化と情報発信」を重点施策として、引き続き、農業者・地域を応援していきます。

◎J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会の設置

当会を含めた連合会・中央会で、より一層の愛媛農業に対する県域応援態勢を強化するために「J Aグループ愛媛担い手サポートセンター連絡協議会」を平成28年4月より設置しました。

今後も引き続き積極的に農業の現場に出向いて、県内J Aにおける営農振興の取り組みを支援してまいります。

◎地域密着型金融への取り組み

新たな食料・農業・農村基本計画の策定を受け、J Aグループをあげて農業の担い手支援に取り組んでいくなか、J Aバンクえひめとしても、県内12J A・愛媛県信連・農林中金が一体となり、「担い手のメインバンク」としての機能発揮を目指し、担い手金融の強化に積極的に取り組んでいます。

それぞれの役割分担としては、J Aは、認定農業者（農家）や集落営農組織・J A出資法人などの担い手を中心に金融対応を行っております。また、愛媛県信連・農林中金は、J Aの取り組みを支援するとともに、「J Aの対応が困難な農業法人などの担い手」に対し、直接融資、またはJ Aとの協調融資などにより幅広く柔軟な金融対応に努めております。

●地域農業の発展への取り組み

○JA農業おまかせ資金の活用

「組合員に分かりやすく、活用しやすい」をコンセプトに、平成28年6月から県内12JAおよび愛媛県信連で『JA農業おまかせ資金』の取り扱いを開始し、農業者などの資金ニーズに適切に応えられるよう積極的に取り組んでおります。



○農業の夢・ヒアリング訪問の実施

令和元年9月～10月にかけて、担い手を中心とする『農業メイン強化先』を訪問し、農業に対する「夢」・「希望」・「将来のプラン」について対話をしながら聞き取りをする「農業の夢・ヒアリング訪問」を実施しております。

今後は、対話から得た情報を基に金融面・非金融面におけるサポートを行っていきます。

○農業メインバンクCS調査の実施

多様化する農業者のニーズに応え、CS（顧客満足度）向上に資するために、令和元年9月～10月にかけて県内12JAが一斉に管内組合員等を対象にCS調査を実施しております。

この調査で得られた結果を今後の取り組みに反映させていきます。

○JR四国と包括連携協定を締結

平成30年4月19日に、JR四国とJAバンクえひめを代表し、当会が農産物の情報発信や交流人口の拡大を図るため、「連携と協力に関する包括連携協定」を締結しました。

包括連携協定の第2弾として、食と農をテーマに県内農産物・農産加工品などの情報発信および消費拡大を図ることを目的に令和元年7月～8月にかけて『「伊予灘ものがたり」おもてなし企画』を実施し、県内外の観光列車乗車客に対しJA農産物および県内12JAの農産加工品等を掲載したオリジナルクリアファイルを配布しました。

○J Aバンクえひめ感謝Dayピアガーデン応援企画

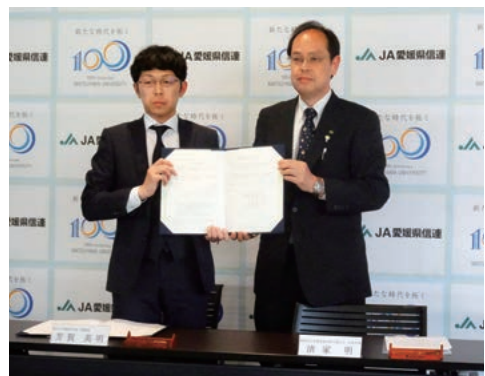
愛媛県信連と共済連愛媛が連携し、地域の方々に
対して、安全安心な県内農産物の消費促進やPRおよ
び日頃の感謝を込めて、「リジェール松山屋上ピア
ガーデン」の期間中の13日間（合同開催1日、信連6
日、共済連6日）に「感謝Day」と題して来場客へ“旬”
の県内農産物を提供しました。



○松山大学芳賀ゼミナールと協働事業書を締結

平成31年4月22日に、愛媛県信連と松山大学経営学
部経営学科芳賀ゼミナールは、農業者・農業法人等
が抱える様々な課題を相互に連携協力して解決する
ために「協働事業書」を締結しました。

今年度は、当会がサポーターである「一次産業女
子ネットワーク・さくらひめメンバー」の「東予地
区の農業女子グループ・たべとうみん」が抱える販
路拡大等の課題を芳賀ゼミの研究課題に掲げ、新商
品開発および販売戦略などの課題解決に向けて取り
組んでおります。



●担い手農家の経営のライフサイクルに応じた支援

○各種利子助成支援

担い手農家の農業経営支援を目的として、J Aバンク利子助成、J Aバンク利子補給、J A
バンクえひめ利子補給などを実施しております。

○相談対応支援

経営相談機能の強化の一環として平成28年5月より「アグリ
ウェブ」を本格的に開設し、ウェブ上での農業経営相談が可能
となりました。

アグリウェブとは、農業経営に必要な「基礎知識」、日常の
農業経営で寄せられる質問と回答をまとめた「農業一問一答」、
事例や成功例、最新技術の紹介やノウハウ提供などの記事を掲
載している「コラム・事例集」、会員専用ページにおいて農業
者が気軽に経営の相談が行える「相談窓口」の機能を併せもっ
ているホームページサービスです。

農業経営者のためのサイト
Agriweb
農業経営のお悩みに効く
ヒントを提供しています!

農業経営に強いコンサルタントによる
「最新の情報・知識」を定期配信している
会員制ウェブサービス(無料) <https://www.agriweb.jp/>

- ✓ 法人化する時の手続きはどうしたらいいの?
- ✓ 後継者を誰にすればいいか迷ってしまう?
- ✓ 従業員がなかなか定着しない。
- ✓ 樹木を育てる際にかかった費用(種苗費、肥料費、農薬費、労務費)ってどう計上するの?
- ✓ 最新の農業技術ってどんなものがあるの?

農業経営者専用アドレス
会員登録無料!
携帯からも登録できます

powered by KORETSUJIN

○各種農業資金、制度資金の提供

J Aと協調し、農業近代化資金、就農支援資金、日本政策金融公庫（農林水産事業）資金等の各種農業資金、制度資金を貸出しております。

【主な制度資金等】

名 称	資 金 の 概 要
農業制度資金（愛媛県関係資金）	
農 業 近 代 化 資 金	農業の「担い手」の経営改善のため、低利で提供される長期の制度資金です。施設の取得・拡張、設備・農機具購入、長期運転資金など幅広い資金調達をサポートしています。
農業経営改善促進資金（新スーパーS資金）	「認定農業者」の農業経営に必要な運転資金のため、低利で提供される短期の制度資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
農業制度資金（日本政策金融公庫資金）	
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）	「認定農業者」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
経営体育成強化資金	農業の「担い手」の経営改善のための長期資金です。返済期間が15年を超える、資金規模が大きい、農地取得を含むなどの場合に利用できます。
農 業 改 良 資 金	農業の「担い手」の新作物分野・新技術へのチャレンジ、新たな加工・流通部門への進出など、高リスク農業への取組み支援のため、無利子で提供される長期資金です。
農林漁業セーフティネット資金	災害や経営環境の変化などにより経営状況が悪化した農林漁業者に対し、経営の維持安定に必要な資金を融通する資金です。
青 年 等 就 農 資 金	認定新規就農者が青年等就農計画の達成に必要な経費のために、無利子で提供される長期の制度資金です。
J A 独自資金	
J A 農業おまかせ資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から長期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに低利かつ迅速に融通するJ Aバンク独自の資金です。
アグリマイティー資金	施設の取得・拡張、設備・農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関するあらゆる資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
アグリスーパー資金	水田・畑作経営所得安定対策にかかる対象者の方のための農業経営に必要な運転資金ニーズに対応できるJ Aバンク独自の資金です。
J A 農機ハウスローン	組合員の営農に必要な長期資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。
J A 新規就農応援資金	青年等就農資金などの制度資金の補完を行うことで、新規就農者の就農定着を支援するJ Aバンク独自の資金です。
営 農 ロ ー ン	組合員の営農に必要な営農資金に利用でき、迅速な対応が可能なJ Aバンク独自の資金です。設定した借入枠の範囲内で何度でも借入れと返済ができ、効率的に利用できます。
信連独自資金	
信連アグリサポート資金	農業者（個人・法人）が行う農業生産および農産物の加工・流通・販売などに関する運転資金・設備資金を低利かつ迅速に融通する信連独自の資金です。

（注）上記商品の詳細は、お近くのJ A窓口にお問い合わせください。

◆農業関係貸出金残高（県内ＪＡ・県信連）

（単位：百万円）

資 金 名	令和元年9月末	平成31年3月末	増 減
営 農 ロ ー ン	312	319	△ 7
ＪＡ農機ハウスローン	167	200	△ 32
ＪＡ農業おまかせ資金	2,970	2,669	300
その他のプロパー資金	7,770	9,670	△ 1,899
プロパー資金合計	11,221	12,860	△ 1,639
農 業 近 代 化 資 金	1,208	1,164	44
新 ス ー パ ー Ｓ 資 金	274	257	16
そ の 他 の 制 度 資 金	451	478	△26
農業制度資金合計	1,934	1,899	34
合 計	13,155	14,760	△ 1,604

地域貢献情報

トピックス

◎「年金友の会」会報誌発刊と年金相談会の開催

県内ＪＡで年金をお受取りいただいている「年金友の会」会員の皆さまに対し、「食と農」「健康」「ゆとり（旅）」をテーマとした会報誌「ゆとりんく」を発行、提供して、情報発信を行いました。

また、年金に関する社会的関心が強まる中で、各ＪＡの窓口で年金をお受取りの皆さまや、これから受取られるご予約の皆さまを対象として「年金相談会」を開催しております。

令和元年度上期においては、2会場で19件の相談に対応しました。

JA年金友の会
会報誌「ゆとりんく」を発行、提供して、情報発信を行います。

2020.2.26
第1回/開場13:30 開演14:00
第2回/開場17:30 開演18:00
松山市民会館 大ホール

JAカード会員限定 5%割引に!
JAカードにはお取り扱いがないJAカードを持って来ると、お買い物でJAカードを提示いただくと、お買い物代金の5%が割引になります。

JAバンクえひめ
JAバンクえひめは、JAバンクグループのJAバンクえひめと、JAバンクえひめとJAバンクえひめとが提携しています。

◎JAバンクえひめ「JA直売所スタンプラリー」の実施

愛媛県産農産物の消費拡大およびJAが運営する直売所の魅力を幅広くPRするために、平成31年4月～令和元年8月までの間、JAバンクえひめ「JA直売所スタンプラリー」を実施しました。

なお、スタンプを集めた方々の中から抽選で350名様に農産物などの商品をプレゼントしました。



◎ライフサポートキャンペーン

JAバンクえひめでは、地域の皆さまのカーライフ並びに教育資金ニーズにお応えするため、ライフサポートキャンペーンとして、「JAマイカーローンキャンペーン」を令和元年7月1日～令和2年5月29日まで、「JA教育ローンキャンペーン」を令和元年8月1日～令和2年5月29日までの期間実施しております。



◎JAバンクえひめ農業応援セミナーの開催

令和元年9月に、農業所得増大・地域活性化を応援するために、「農業分野の事業承継」をテーマに『第8回JAバンクえひめ農業応援セミナー』を開催しました。

こうした取り組みを通じて農業者や担い手経営体が抱える課題の解決に向けてサポートしていきます。



■ 文化的・社会的貢献活動

◎小学生スポーツ大会への特別協賛

今年度も「J Aバンクえひめカップ 第4回愛媛県小学生男子ソフトボール大会」(令和元年5月開催)、並びに第43回を迎える「南海放送・J Aバンクえひめカップ 愛媛県U-12サッカー大会」(令和元年7月開催)に特別協賛し、県内小学生のスポーツの振興を図り、地域活性化に努めました。



◎第22回俳句甲子園への協賛

俳都松山で令和元年8月16日～18日に繰り広げられた俳句甲子園に協賛し、俳句文学の興隆、高校生の地域間・世代間交流や豊かな人間性が育まれるよう応援しました。



◎J Aバンクえひめ「ピンクリボン運動」の実施

「ピンクリボン運動」に賛同して、J Aバンクえひめではピンクリボン募金活動を県内J Aおよび当会にて実施しております。

なお、集められた募金は、ピンクリボンえひめ協議会へ寄付のうえ、各種活動に役立てられております。



◎振り込め詐欺ストップ運動の実施

高齢者を狙った「振り込め詐欺」などの特殊詐欺被害が社会問題となっていることから、JAバンクえひめでは、県内12JAおよび当会の金融窓口職員が貯金キャンペーン期間に、振り込め詐欺の注意喚起メッセージを掲げた黄色いタスキをつけて、振り込め詐欺ストップ運動を実施しました。



◎公共募金活動への協力

小さな親切運動、交通遺児育英募金への寄付協力などを通じて、各種ボランティア活動や地域環境保護運動活動などに取り組んでおります。

◎地方公共団体等への協力

愛媛県の指定代理金融機関として、県公金事務および各種基金の運用にかかる対応を行うほか、愛媛県の予算執行にかかる財源となる債券の引受および融資を行っております。

併せて、愛媛県の外郭団体等に対して、事業運営にかかる資金拠出や融資対応および余裕金を預かっております。

また、愛媛県が企画・開催する地域活性化のためのイベントなどに対し積極的に協賛し、イベント開催にかかる費用の一部負担や人的派遣などを行っております。

当会の組織

■会員数

令和元年9月30日現在

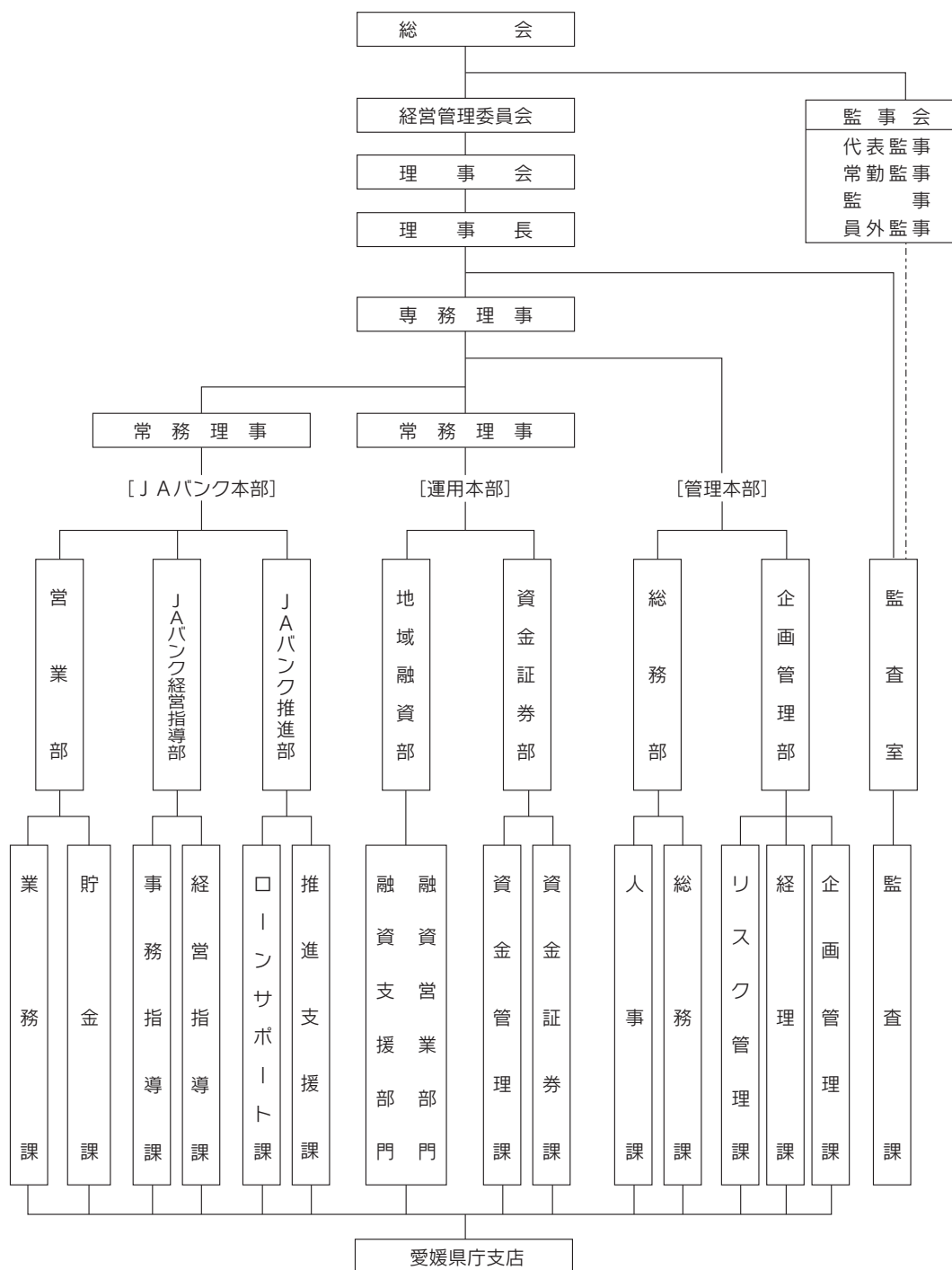
資 格 別	令和元年9月末	平成31年3月末	平成30年9月末
正 会 員	21	21	21
准 会 員	13	13	13
合 計	34	34	34

■店舗一覧

令和元年9月30日現在

店 舗 名	所 在 地	代表電話番号
本 所	松山市南堀端町2番地3	(089) 948-5211
愛媛県庁支店	松山市一番町4丁目4番地2	(089) 921-8068

機 構 図



(3本部、1室、7部、16課、1支店)

■ J Aバンクえひめの店舗網



J A 愛媛県信連本所

〒790-8555
愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL 089 (948) 5211 (代表)
FAX 089 (943) 5807

J A 名	金融店舗数	ATM設置台数
う ま	14	17
西 条 市	9	10
新 居 浜 市	6	18
周 桑	16	15
越 智 今 治	30	29
今 治 立 花	3	4
松 山 市	43	43
え ひ め 中 央	32	47
愛 媛 たい き	22	19
西 宇 和	10	22
東 宇 和	5	20
え ひ め 南	19	52
愛 媛 県 信 連	2	24
計	211	320

(注1) 令和元年9月30日現在

(注2) ATM設置台数は、他行などとの共同設置分を含みます。

最寄の店舗情報は、J Aバンクえひめホームページ「J Aバンクなび」から検索できます。

(J Aバンクえひめホームページ) <http://www.jabank-ehime.or.jp/>



当会の財務概況

◆貸借対照表

(単位：百万円)

科 目 (資産の部)	令和元年9月末	科 目 (負債の部)	令和元年9月末
現金	1,953	貯金	1,628,442
預け金	1,086,056	譲渡性貯金	19,796
金銭の信託	6,136	借入金	26,400
有価証券	537,719	代理業務勘定	2
貸出金	86,775	その他負債	8,313
その他資産	5,442	諸引当金	3,423
有形固定資産	1,570	繰延税金負債	3,020
無形固定資産	19	債務保証	203
外部出資	76,117	負債の部 合計	1,689,601
債務保証見返	203	(純資産の部)	
貸倒引当金	△ 286	出資金	43,010
		再評価積立金	3
		利益剰余金	59,810
		会員資本 合計	102,824
		その他有価証券評価差額金	8,648
		繰延ヘッジ損益	633
		評価・換算差額等 合計	9,281
		純資産の部 合計	112,106
資産の部 合計	1,801,707	負債及び純資産の部 合計	1,801,707

◆損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成31年4月1日～令和元年9月30日	
経常収益		9,932
資金運用収益	7,371	
(うち貸出金利息)	(477)	
(うち預け金利息)	(2,995)	
(うち有価証券利息配当金)	(3,426)	
役務取引等収益	553	
その他事業収益	1,865	
その他経常収益	141	
経常費用		6,774
資金調達費用	4,707	
(うち貯金利息)	(4,707)	
役務取引等費用	538	
その他事業費用	242	
経費	1,103	
その他経常費用	181	
経常利益		3,158
特別利益		0
特別損失		0
税引前当期利益		3,158
法人税、住民税及び事業税		399
法人税等調整額		52
法人税等合計		452
当期剰余金		2,706

(注) 1. 「うち預け金利息」には、受取奨励金が含まれております。
2. 「うち貯金利息」には、譲渡性貯金利息および支払奨励金が含まれております。

◆主要勘定の状況

(単位：百万円)

項 目	令和元年9月末	平成31年3月末	平成30年9月末
貯 金	1,648,238	1,637,677	1,625,584
貸 出 金	86,775	91,798	98,920
預 け 金	1,086,056	1,015,033	1,055,740
有 価 証 券	537,719	590,552	540,237

(注) 貯金には譲渡性貯金を含んでおります。

◆損益の状況

(単位：百万円)

項 目	令和元年9月末	平成31年3月末	平成30年9月末
経 常 収 益	9,932	19,856	12,042
経 常 費 用	6,774	14,581	7,762
経 常 利 益	3,158	5,275	4,280
当 期 剰 余 金	2,706	4,381	3,363

◆単体自己資本比率

(単位：百万円)

項 目	令和元年9月末	平成31年3月末	平成30年9月末
自 己 資 本	105,452	102,736	104,384
リスク・アセット等	586,059	566,450	504,337
自 己 資 本 比 率	17.99%	18.13%	20.69%

(注) 農協法第11条の2の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。なお、当会
は国内基準を採用しております。

◆リスク管理債権

(単位：百万円)

区 分	令和元年9月末	平成31年3月末	平成30年9月末
破綻先債権額	—	—	—
延滞債権額	58	59	144
3カ月以上延滞債権額	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—
合 計	58	59	144

(注) 令和元年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

1. 各債権区分額は、平成31年3月末時点の債権額を基準として、令和元年9月末時点の残高に修正しております。
2. 平成31年3月末から令和元年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

◆金融再生法開示債権

(単位：百万円)

項 目	令和元年9月末	平成31年3月末	平成30年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3	3	3
危険債権	58	59	144
要管理債権	—	—	—
小 計	62	62	148
正常債権	86,960	91,995	99,025
合 計	87,023	92,058	99,173

(注) 令和元年9月末の計数は、次の方法により算出しております。

1. 各債権区分額は、平成31年3月末時点の債権額を基準として、令和元年9月末時点の残高に修正しております。
2. 平成31年3月末から令和元年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しております。

◆有価証券の時価状況

【有価証券】

(単位：百万円)

保有区分	令和元年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	525,715	537,719	12,003
合 計	525,715	537,719	12,003
保有区分	平成31年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	582,617	590,552	7,934
合 計	582,617	590,552	7,934
保有区分	平成30年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	536,677	540,237	3,560
合 計	536,677	540,237	3,560

- (注) 1. 有価証券の時価は、各基準日における市場価格等に基づいて算出しております。
2. 取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

【金銭の信託】

(単位：百万円)

保有区分	令和元年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	6,185	6,136	▲ 48
合 計	6,185	6,136	▲ 48
保有区分	平成31年3月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	983	▲ 16
合 計	1,000	983	▲ 16
保有区分	平成30年9月末		
	取得価額	時 価	差 額
売 買 目 的	—	—	—
満 期 保 有 目 的	—	—	—
そ の 他	1,000	1,011	11
合 計	1,000	1,011	11

- (注) 1. 金銭の信託の時価は、9月末日における市場価格等に基づいて算出しております。
2. 取得価額は、償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

ご相談・苦情等のお問い合わせ窓口（金融ADR制度への対応）

当会では、お客さまにより一層ご満足いただけるサービスを提供できるよう、当会業務に関するご相談および苦情等を受け付けております。

1. 苦情処理措置の概要

当会では、苦情処理措置として、業務運営態勢・内部規則などを整備のうえ、その内容をホームページ・チラシなどで公表するとともに、JAバンク相談所とも連携し、迅速かつ適切な対応に努め、苦情等の解決を図ります。

【当会の相談・苦情受付窓口】

当会の各業務窓口へお申し出ください。

次の窓口でも受け付けております。

担当部署：企画管理部リスク管理課

電話番号：089-948-5273

電子メール：shinren-risk@jabank-ehime.or.jp

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

また、「JAバンク相談所」においても、当会業務に関するご相談・苦情等を受け付けております。

【JAバンク相談所】

電話番号：03-6837-1359

受付時間：午前9時～午後5時（金融機関の休業日を除く）

2. 紛争解決措置の概要

当会では、紛争解決措置として、次の外部機関を利用しています。

【愛媛弁護士会紛争解決センター】

電話番号：089-941-6279

受付時間：午前10時～午前12時

午後1時～午後4時

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

上記弁護士会のご利用に際しては、当会の相談・苦情受付窓口またはJAバンク相談所にお申し出ください。なお、愛媛弁護士会には、直接お申し立ていただくことも可能です。

（注）「金融ADR制度」とは、金融商品やサービスに関するお客さまの苦情やお客さまとの紛争について、訴訟によらず、迅速・公平・適切に解決を目指すものです。

ホームページなどのご案内

J Aバンクえひめからののお知らせや各種キャンペーン情報などはパソコンや携帯電話およびスマートフォンでご覧いただくことができます。皆さまのアクセスをお待ちしております。

J Aバンクえひめホームページ

各種キャンペーン情報はもちろん、ローン商品・農業資金についても掲載しております。

定期的に更新し、常にお客さま目線に立ったホームページづくりを心掛けております。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/>

携帯電話・スマートフォンはこちらのQRコードからもご覧になれます。



J A 愛媛県信連ホームページ

当会の概要、経営・財務の情報をご覧いただくことができます。

<http://www.jabank-ehime.or.jp/kenshinren/>

携帯電話・スマートフォンはこちらのQRコードからもご覧になれます。



■「J Aバンクえひめ」は、愛媛県内12 J Aの信用事業と愛媛県信連の事業の総称をいいます。

J A うま

J A 周桑

J A 松山市

J A にしうわ

J A 新居浜市

J A おちいまばり

J A えひめ中央

J A ひがしうわ

J A 愛媛県信連

J A 西条

J A 今治立花

J A 愛媛たいき

J A えひめ南





プロフィール

(令和元年9月30日現在)

名 称／愛媛県信用農業協同組合連合会

所在地／愛媛県松山市南堀端町2番地3

設 立／昭和23年8月12日

出資金／430億円

貯 金／1兆6,482億円（譲渡性貯金含む）

貸出金／867億円

職員数／132名

会員数／34会員

発 行 令和元年12月

編 集 愛媛県信用農業協同組合連合会 企画管理部
〒790-8555 愛媛県松山市南堀端町2番地3
TEL (089)948-5700 FAX (089)943-5807

